

「奥深く美しい菊鹿音頭踊る」

私は今、体育大会に向けて、みんなで一丸となって毎日準備を頑張っています。私は体育大会の最後を飾る全校ダンスの係で、「菊鹿音頭」などを教えています。

練習に先立ち、地域の方から「菊鹿音頭」を教えていただきました。私は「菊鹿音頭なら毎年踊っているし、小学校でも学んだから簡単」と思っていました。しかし、細かい踊りのポイントの指摘やアドバイスをたくさんしてくださいました。

手をたたく時の腕の高さ、眺めるポーズでの手を曲げる角度、どの時も足は右から…。今までやってきた踊りとの違いにびっくりしました。また、「菊鹿音頭」の奥深さや美しさを感じることができました。

自分たちが本当の「菊鹿音頭」を習って、踊れるようになることがうれしかったです。また、これをみんなに教えて、菊鹿中生として、「菊鹿町人」として受け継いでいきたいと思いました。地域の方々に素晴らしい体育大会を見せたいです。